

問 林業特区の申請を

答 林業再生計画策定

田中 鶴雄 議員

問

高齢化が進み森整備の意欲が失われている。森の公益的機能を発揮させる為に地域再生特区を申請して、「ふる里の豊かな森林づくり」体制を整え同時に大気の浄化と宍粟材のブランド化に取組みたい。

市長

林業再生計画策定プロジェクトを立ち上げ、宍粟材の需要拡大を図る。産・官・学が一体となった、取組も検討している。林業特区の申請についてもプロジェクトの結果を踏まえ具体化する中で検討して参りたい。

行政サービスについて

問

行政懇談会で行政サービスは低下させないで行財政改革を

問 学童の安全管理は

答 安全指導の徹底を指示

高山 政信 議員

問

学童の不幸な事件が起きているが登下校時の安全対策への取り組み指導は。

教育長

低学年で可能な限り先生が児童を送る、下校時に一人になる地点や区間、箇所を図を作り全職員が把握し保護者と再確認して安全に努めるよう指示した。

市長

校区がすべて学校であるとの想いで、地域の人も子供達の見守りをお願いしたい。そうした連携を図る連絡会のようなものを考えます。

問

登下校時の安全確保に全市へのスクールバスの導入は。

市長

公共交通システムプロジェクト

問 合併協定項目の対応は

答 負担を願うものは充分、説明

岡田 初雄 議員

問

ゆるやかな改革と公平、公正なまちづくりの為に、合併協定項目があり、町民はその事に期待をし、新しいまちをつくる決断をしました。その中には、合併後、早期に、3年、5年と年限を切ったものと対応は多種多様であります。特に市民に負担を願うものは、充分な説明を必要と考えますが。

市長

協定項目は尊重しますが、同じ市民でサービスの違うもの、負担の額が違うもの等状況判断をし、勇氣を持って調整に努めます。特に大きな負担を願うものは、充分、説明を理解を求めます。

問

児童、生徒の安全対策は 幼小児童の悲しい事件があいついでいますが、防犯対策は。

市長

自治会等にお願ひしていますが、全自治会で防犯組織の結成をお願ひする事になっています。

教育長

集団下校指導を実施しています。◎行政懇談会の

要望の対策は

問

行政懇談会を終えて、要望、提言の市政への反映は。

市長

関係部局で協議をし反映出来るものは平成18年度に対応します。